

準1級

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
た	ゆ	そ	く	か	か	す	い	は	し	こ	け	し	に	が	ほ	ぼ	さ	こ	し	じ	し	ど	じ	か	ち	せ	さ	ひ	わ
の		し	つ	ら	ね		ば	ぎ	ぎ	う	つ	ん	ん	く	う	う	ん	う	う	う	う	う	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん

(一) 読み (30) 1×30

5	4	3	2	1	(四) 共通の漢字					(三) 一熟語の読み					(二) 表外の読み															
					オ	エ	ウ	イ	ア	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					き	し	あ	し	く	い	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	も	わ	う	か	な	あ	う	ま	お	し
					び	ゆ	つ	う	わ	し	や	や	や	や	や	や	や	や	や	う	め	ら	し	ぞ	ら	が	つ	る	ご	つ

(四) 共通の漢字 (10) 2×5 (三) 一熟語の読み (10) 1×10 (二) 表外の読み (10) 1×10

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
資	刺	梓	肋	煽	圭	縮	御	灸	窄	紐	啞	好	御	嵩	睦	蟹	逆	片	跨
			間		角	緬	伽		(歛)	帯	然	爺	輿				撫	鱗	

(五) 書き取り (40) 2×20

5	4	3	2	1	(七) 四字熟語					(六) 誤字訂正																			
					10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1										
					葦	儒	議	盜	低	飛	者	食	袖	醇	汚	喉	華	当	納	誤									
					て	けん	ち	かん	ろ	く	し	しょう	う	う	悪	口	嘉	到	囊	正									

(七) 四字熟語 (30) 2×10 (六) 誤字訂正 (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(九) 故事・諺					(八) 対義語・類義語														
										10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
										虚	許	明	濤	牙	鳥	瀆	撰	阻	套										
										美	憂	漏	田	諫	旨	凰	糠	馬	葵										

(九) 故事・諺 (20) 2×10 (八) 対義語・類義語 (20) 2×10

					(十) 文章題														
コ	ケ	ク	キ	カ	オ	エ	ウ	イ	ア	5	4	3	2	1					
な	と	し	あ	た	ま	も	し	お	し	弊	宜	行	教	綴					
ら	も	ば	まつ	ん	さ	と	しば	お	き	習		李	鞭						

(十) 文章題 (20) 2×5

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
す	た ま わ	よ い	な か す	ま す め	も	さ が	か さ	と む ら	わ ず ら	か し よ う	か っ こ	せ ん り つ	こ う ば く	だ き よ う	せ い や く	ご う ち よ く	ひ じ ゆ ん	こ ん ぼ う	ぜ ん じ よ う	け い り ゆ う	こ ん り ん ぎ い	ち く じ	き よ う さ	し よ う や く	ふ ん き ゆ う	し よ う の う	ゆ う ゆ う	せ い し ゆ く	し ん か ん

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	エ	オ	ウ	エ

(二) 部首 (10) 1×10

15	14	13	12	11	問2 意味	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1 書き取り
コ	エ	キ	カ	ウ		廉	落	折	鬼	発	忍	客	平	若	陣	

(四) 四字熟語 (30) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
澄	濟	遷	潜	机	飢	載	斎	絡	酪

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
仲 介	肯 定	噴 煙	収 穫	弾 圧

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
抱 い	与 え	催 す	拙 く	占 める

(八) 漢字と送りがな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
改	討	口	排	欲	誤
戒	闘	工	廢	抑	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
砂 利	肌	臭	偽	桑	恐	膨	遮	誇	比 較	紳 士	抹 茶	渋 滞	随 時	摩 擦	甲 殻	免 疫	巧 妙	怠 慢	培 養

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
た	ね	あ	う	か	こ	し	か	き	は	か	さ	い	かん	い	そ	た	く	ひ	は	せ	か	し	ざ	か	こ	ほ	せ	け	き
び	ば		ば	し		お	た	も		ん	いた	しょ	げん	ろ	まつ	じょく	とく	いせ	っしゅ	び	ん	んぎゃく	いどう	うそく	げい	いれん	いさい	ぐう	

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	イ	ウ	オ	ア	イ	ウ	オ	ウ	イ	エ	イ	ア	ウ
撮	遂	研	弧	狐	顧	慕	模	募	佳	架	果	憩	刑	傾

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
キ	カ	ケ	オ	イ
励	惑	誘	虚	酵

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	ア	イ	エ	ア	イ	ウ	イ	オ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	ウ	イ	エ	ウ	ウ	ア	イ	ア
文	戸	リ	巾	ノ	骨	产	土	心	一

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
邪	略	品	浪	負	失	殊	落	縛	都

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
膨	埋	任	鋭	欠
らん	める	せる	く	かさ

(七) 漢字と送りかな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
長	自	満	冬	吉	旧	一	単	時	破
寿	在	面	扇	日	態	拳	純	節	顔

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
致	批	票	障	跳
置	避	評	衝	超
				誤
				正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
田	斜	授	凍	照	崩	雨	乳	追	滅	趣	免	伸	託	鮮	促	山	基	没	開
舎						漏	飲	跡	亡	味	除	縮		度	進	岳	礎	収	封

(十) 書き取り (40) 2×20

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
か	か	あ	の	こ	ひ	あ	さ		な	く	し	て	ひ	て	し	み	き	か	し	か	そ	れ	と	し	に	き	し	き	こ
な	た	み	きた	よ	た	や	ら	こ	まり	し	て	い	っ	き	し	ん	ゃ	ん	し	ん	っ	い	う	し	ゆ	え	し	は	ん
	む	み	した	み	た	や	ら	こ	まり	し	て	い	っ	き	し	ん	ゃ	ん	し	ん	っ	い	う	し	ゆ	え	し	は	ん

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	オ	ウ	エ	イ	オ	イ	エ	ア	ア	ウ	エ	ア	エ	イ
澄	濟	透	床	性	詳	途	吐	渡	緯	移	維	就	執	襲

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
コ	オ	ケ	ア	ク
奇	与	侵	盤	丈

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	ウ	イ	エ	イ	エ	オ	ア	ウ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	エ	イ	エ	ウ	エ	ア	イ	ウ
頁	田	舛	采	厂	日	口	木	冫	門

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
円	護	他	比	突	徴	熱	務	止	受

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
荒	営	借	珍	優
れる	ま	りる	しい	れ

(七) 漢字と送りかな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
寸	果	合	起	威	乾	盾	方	者	率

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
特	監	当	作	礼	誤
得	観	到	策	例	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
吹	鬼	迷	輝	望	豆	筋	人	批	英	敬	失	光	訪	項	名	異	輸	初	水
雪					粒	道	影	判	雄	遠	恋	沢	問	目	誉	様	送	旬	溶
																			液

(十) 書き取り (40) 2×20

5級 (G)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
か	は	けい	お	い	み	せい	ほ	う	た	し	あ	き	そう	い	は	じゅ	ゆう	つ	す
わ	い	とう	ぎ	さん	だ	たん	ね	ちゅう	ま	よめ	や	び	せつ	ちり	ん	ひよう	しょう	く	が
ぞ			な				み	う	ご	い	ま			つ		よう	え	た	

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
11	10	16	8	7	4	10	6	9	5

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
コ	き	オ	え	カ	お	ウ	あ	キ	こ

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ウ	ア	ウ	イ	ア	エ	ア	ウ

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
勤	困	済	激	垂
める	る	ます	しい	れる

(四) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
域	就	段	判	亡	異	痛	善	純	片

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
処	論	射	郵	難	専	源	完	警	密

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
覚	拡	展	転	供	備	揮	危	態	退

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ	エ	ウ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
コ	ク	キ	エ	カ
オ	ア	ケ	イ	ウ

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
敵	我	寸	従	看	届	対	卷	幼	模	貯	吸	敬	価	筋	独	推	盛	並	灰
		断		板		策			型	蔵			値	道	奏	進			色

(十一) 漢字 (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な	ゆ	かん	せい	ほ	は	ゆ	さい	い	たん	ぜ			て	お	と	ひ	は	き	あ
さ	に	こう	い	う	つ	き	がい	き	さん	っ	も	は	い	さ	う	き	か	げ	
	ゆう	う	ふく	ふ	ゆめ	ど	い	お	こう	こう			あん		けい		ん		

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ヤ	カ	イ	コ	土	ウ	广	ケ	才	イ

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
快	任	営	責	移
い	せる	む	める	る

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	イ	ウ	ウ	ア	エ	ウ	エ	イ

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
13	8	12	10	14	8	12	11	7	5

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
興	団	忘	衛	独	可	述	益	復	賛

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
務	圧	術	非	税	現	得	陸	識	防

(六) 二字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
寄	基	規	鳴	慣	仮	過	精	政

(十) 同じ読み漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	ア	エ	ア	ウ	イ	ウ	ア	エ

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
キ	ア	コ	カ	エ	ケ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
毒	金	確	武	比	原	余	感	迷	仏	内	厚	条	幹	混	貸	弁	喜	指	久
	属		士		因		謝		像	容		約		雑		当		導	

(十一) 漢字 (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
わ	き	れ	は	き	み	つ	く	し	あ	い	と	な	み	き	ご	へ	お	し	い
ら	か	い	た	よ	ち	つ	わ	お	ら	ん	ほ	わ	ら	よ	う	ん	ず	ち	り
				く	じ				た	さ				り	れ	か			ん

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ア	ウ

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
お	ろ	つ	で	の	ざ	た	し	き	せ
	う	た	ん	こ	ん	ね	ゆ	よ	い
	じ		き		ね		る		し
	ん						い		よ
	かい								し
									よ

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1
無	差	初	陸	敗

(六) 対義語(一字) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	イ	ア	イ	ア	イ	イ	ア	ア

(五) 音読み・訓読み(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
総画数					何画目				
9	7	18	13	7	2	8	3	9	5

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ			イ			ア			
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
達	連	辺	選	極	材	札	億	便	信

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10

7	6	5	4	3	2	1
建	争	焼	浴	冷	望	唱
てる	う	ける	びる	たい	む	える

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	オ	ウ	ア	イ	ウ	エ	イ	オ

(十) じゅく語作り(記号) (20) 2×10

8	7	6	5	4	3	2	1
帯	隊	課	貨	結	欠	景	径

(九) 同じ読み漢字 (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
泣	熱	栄	求	願	折	祝	灯	必	菜	完	積	仲	議	岡	倉	器	司	芽	飛

(十一) 漢字 (40) 2×20

2025年度 第3回 日本漢字能力検定 標準解答(こたえ)

検定日 2026年2月15日

（社）日本漢字能力検定協会

(一) つぎの線の漢字の読みがなを、線の右に書きなさい。

30 1X30

- 1 軽くてあたたかそうな上着をえらぶ。
2 通学路の水たまりに氷がはった。
3 森にいる生き物について研究する。
4 農家の人が畑でいちごを育てる。
5 新しい店が多くのお客でにぎわう。
6 洋服のボタンが取れている。
7 ふる場のかみかみが湯気でくもる。
8 湖の岸へ白鳥が羽を休める。
9 学校で習った曲をたて笛でふく。
10 社会科見学のしおりを配る。
11 雨でグラウンドが使用できない。
12 お楽しみ会の計画を練り直した。
13 部品を組み立てておもちゃを作る。
14 節分の夜に家族で豆まきをした。
15 屋根の上ですずめが鳴いている。
16 マラソン大会に出場を申しこむ。
17 次回の音楽会は六月に行われる。
18 図書室で係の人が本をかし出す。
19 今朝は身を切られるような寒さだ。
20 店ではたく人の仕事を覚える。

着研返央梟 酒駅商神次
(7) (8) (1) (3) (8)
(10) (14) (11) (9) (6)

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

目薬・苦しみ 整える・放送 進む・運動会 太陽・階段 横笛・電柱

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

勝ち(負)け 終わる(始)まる あさい(深)い 生まれる(死)ぬ さんせい(反)対

(三) (一)の中に漢字を書いて、上はほんたいの、いみのことばにしなさい。

(五) つぎの(一)の中に漢字を書きなさい。
(有)名なレストランで食事をする。
(安)全をたしかめて道路をわたる。
算数のむずかしい問(題)をどく。
父の子ども時(代)の話聞いた。
友だちの住所を(帳)に書く。
ねつが下がって体の(調)子がよい。
体育(館)で卒業式が行われる。
犬と少年の物語を読んで(感)動した。
(六) つぎの線のカタカナを○の中の漢字を、おくりがながなで□の中に書きなさい。
(大)オオキイ花がさく。
(流)走った後、ナガレルあせをふいた。
(写)カメラで雪げしきをウツス。
(転)つまずいて地面にコロガル。
(平)川原でヒライタイ小石をさがす。
(決)今学期の学習目標をキメル。

(七) つぎの線の漢字の読みがなを、線の右に書きなさい。
一年生のときから水泳を習っている。
大きな水そうの中をさがめが泳ぐ。
日曜日にピアノの発表会がある。
表に出ると風がためたかった。
期待どおり、おもしろい本だった。
午前十時に駅前で待ち合わせる。
悪人は一人のことずつかまった。
車よいて気分が悪くなった。
お楽しみ会の出し物について相談した。
試合の相手はとても強かった。
(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。
物語の主人公の行動について。
教科書や筆箱の重さを予想してからはかる。

朝早く(起)きて(庭)に出ると 雪がうすらつもっていた。
姉は(油)絵の道(具)を持って 絵画教室に出かけた。
夕食後に、家族で(温)かい (飲)んだ。
こう茶を(旅)行先の町で、道を教えてくれた人にお(礼)を言った。
(昔)にいたきょうりゅうの(化)石が見つかる。
8 兄に追いつこうと(速)く走ったら(息)が切れた。
9 公園に(植)えてある木を見ると(荷)物をつんで(港)に入ってきた。

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

【不許複製】

(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字の漢字のふりがなを— さんの右にかきなさい。

- えきの北がわに新しくマンションができた。
- お寺のわの小さな池で金魚がおよんでいる。
- つめたい風がふく中を友だちと走って帰った。
- お姉さんといっしょにクイズの答えを考える。
- 朝からずっと雨がふっていたので、昼休みは教室で本を読んでいます。
- 公園の木のエダで、鳥がうつくしい声で鳴いている。
- 夜なかに目がさめたとき、台どころに行くと水を少しのんだ。

(二) つぎの漢字のふりがなはなんぼんにわかりますか。○の中は漢字をかきなさい。

冬	活	光	羽	歩
③	⑥	①	③	⑥
売	絵	画	頭	記
⑦	⑫	⑧	⑩	⑩

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字の漢字のふりがなを— さんの右にかきなさい。

- カレーを二回おかわりした。
こまを上手に回すことができた。
自分のへやをそうじする。
おやつクッキーを弟と分ける。
みんなで校歌をれんしゅうした。
リズムに合わせて歌う。
まどから日光がさしこむ。
ビー玉がきらりと光る。
おじいさんが新聞を読んでいる。
水のながれる音が聞こえる。

(四) ○のころは、はなるか、とめるか、正しいかかたて○の中にかきなさい。

(れい) 字 → 字 下 ○ → 下 ○

野の花 作

円の中心 南

(六) つぎの漢字のふりがなを漢字で正しくかきなさい。○の中は漢字をかきなさい。

小がたな

- ① 小刀
- ② 小虫

け虫

- ① 手虫
- ② 毛虫

室ない

- ① 室内
- ② 室肉

じやく点

- ① 強点
- ② 弱点

地じよう

- ① 地上
- ② 地止

もちいる

- ① 用いる
- ② 角いる

(八) つぎの漢字の漢字を漢字で正しくかきなさい。○の中は漢字をかきなさい。

山	春	西	弟	月
① 海	② 秋	③ 東	④ 妹	⑤ 星
⑥ 売	⑦ 引	⑧ 太	⑨ ひくい	⑩ みじかい
⑪ 買	⑫ 高	⑬ 細	⑭ 長	⑮ 長

- (九) つぎの文をよんで、— さんの漢字の漢字のふりがなを— さんの右にかきなさい。
- 1 校門の前で会った先生に元気がよくなりました。
- 2 今日の日算テストはよくできたと思おう。
- 3 町の図書館で本を三すつかりた。
- 4 兄は、首にマフラーをまいて出かけた。
- 5 うすく切ったレモンをこう茶に入れる。
- 6 くじらのような形の雲が空にうかんでいた。
- 7 タごはんを食った後、家でぞくてゲームをした。
- 8 外国から多くの人が日本に来る。
- 9 土曜日は、毎週、テレビ番組がある。

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

(不許複製)

1 つぎのぶんをよんで、
かん字のよみがなを——
みきに かきなさい。

1 のはらで きいろい 花を

見つけた。

2 男の人が 力をあわせて

大きな 石を はこぶ。

3 水そうで 金ぎよが

三びき およいで いる。

4 ろう下の つきあたりに

音が くしつが ある。

5 きれいな 貝からを 二つ

青い ガラスの びんに

入れた。

6 村の ひろい 田んぼが

ゆきで まっ白に なった。

7 名まえを よべたので

げん気よく へんじをして

立ち上 がった。

2 つぎの かん字の ふだいところは
なんばんめにかきますか。○の
なかに すう字を かきなさい。

目 2

森 5

花 4

気 3

九 1

青 4

3 つぎの ぶんをよんで、
よみがなを——
みきに かきなさい。

日 よう日に えいがを 見た。

お日さまの ひかりを あびる。

でん車 が えきに ついた。

車で デパートに いった。

うんどうぐつを 一足 かう。

ころんで 足を すりむいた。

ふゆは 火じが おおい。

ろうそくに 火をつける。

うらへつづく

4 つぎの ことばの よみがなを ださい。
ほうの ばんごうに ○をつけない。

六本 ① ろつばん ② ろつぽん

王子 ① おうじ ② おうち

名月 ① めいげつ ② めいげつ

こん虫 ① こんちゅう ② こんちゅう

八日 ① よおか ② ようか

口ぶえ …… くちぶえ

四人 …… よにん

雨水 …… あまみず

五円玉 …… ごえんだま

上空 …… じょうくう

6 つぎの □の なかに かん字を かきなさい。

山 …… 川

目 …… 耳

花 …… 草

村 …… 町

空 …… 天

おばあさんが 女の子に

竹かこの あみかたを

おしえて いる。

ひる 休みに、ともだち

七人とおにごっこを

3 学 校の さくらの

木は 十年 まえに

うえられたそうだ。

先生 が こくばんに

かいた 文 しょうを

ノートに うつつす。

あさ 早くに、犬を

つれて 林の 中を

さんぽした。

いもうとは、赤い

け糸の 手ぶくろを

はめて 出かけた。

おわり

10級 G

○この 答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕